

令和4年10月28日



守山市 記者提供 資料

担当部署 在宅医療・介護連携サポートセンター
 担当者 石堂、浦西
 電話 077-581-0340
 FAX 077-581-0203

在宅医療・在宅看取り講演会を開催します

●趣旨・目的

本市では、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で人生の最期まで安心して暮らし続けることができるまちづくりを目指しています。

そこで在宅医療・在宅看取りの普及・推進を図るため、「在宅医療・在宅看取り講演会」を開催します。

エンディングノートを活用して人生を見つめなおす市民講座や終活セミナー等、多数の講演活動をされている社会人落語家の生島清身氏を講師にお招きし、市民、在宅医療および介護・福祉関係者の方々に、ご講演いただきます。

●日時 令和4年11月19日（土）

午後1時30分から3時30分まで（開場：午後1時）

●場所 守山市民ホール・大ホール

●定員 300名（事前予約制）

●参加費 無料

●内容 演題 「落語で笑って学ぼう！人生笑顔で！笑エンディングノート ～人生について考えてみませんか？～」

講師 生島 清身 氏（行政書士/社会人落語家）

●受付期間 令和4年10月17日(月)から10月31日(月)まで

●主催 守山市

●後援 一般社団法人守山野洲医師会



演題

在宅医療・在宅看取り講演会

「落語で笑って学ぼう！人生笑顔で！ 笑ンディングノート ～人生について考えてみませんか？～」

日時

令和4年 **11**月**19**日^土

13:30～15:30 (開場13:00)

参加費：無料

会場

守山市民ホール・大ホール



講師 行政書士／社会人落語家

いくしま

きよみ

生島 清身 氏

【プロフィール】

大阪市都島区生まれ。

落語というツールを用いて、言いにくいことも笑いに包んで世に問うメッセンジャー。

着物好きが高じ、NHK朝ドラ「ちりとてちん」の影響もあり本格的に上方落語を勉強。その後、行政書士事務所を開業。不妊治療を通して生命誕生の神秘に気づき、相続業務を通して本当に大事な物は何かについて考えたことを形にするべく、遺言をテーマに家族や人生について考える落語「天国からの手紙」を創作する。

■参加申込される方へ 新型コロナウイルス感染症予防の取組

- ・講演会当日は必ずマスクを着用し、検温、手指の消毒にご協力ください。
- ・咳やくしゃみ、のどの痛みなどの体調不良がある場合は、参加を見合わせてください。当日これらの症状が見られる方については参加をお断りさせていただきます。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、参加申込時にいただいた個人情報は名簿として作成し、市民ホールへ提出いたしますので、ご承知ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の発生動向により、開催が中止になることがあります。事前申し込みされた方に対しては、別途連絡させていただきます。また、詳しくはホームページにて案内します。

定員：300名(先着順)とさせていただきます。

※申込をされていない方の当日参加はできません。

※手話通訳や車いすスペースの必要な方は、申込時にお知らせください。

開催方法：会場講演

受付期間

10月17日(月)から10月31日(月)まで

申込方法 (事前申込制)

- ・受付方法：①メール、②FAX、③郵送、④在宅医療・介護連携サポートセンターの窓口で行います。
- ・メール、郵送の方は、①名前、②年齢、③住所、④連絡先電話番号 ⑤手話通訳や車いすスペースの必要の有無をご記入の上、お申込みください。

※メール申し込みについては、件名に「講演会申込」と入力してください。

※電話での申し込みは受け付けておりません。

・申込先

〈メール〉E-mail：chiikihokatsu-01zaisapo@city.moriyama.lg.jp

〈FAX〉077-581-0203

〈郵 送〉〒524-0013

滋賀県守山市下之郷三丁目2番5号

守山市すこやかセンター内

在宅医療・介護連携サポートセンター



お問い合わせ先

守山市在宅医療・介護連携サポートセンター(すこやかセンター内)

〈電 話〉077-581-0340

主催：守山市

後援：一般社団法人守山野洲医師会